

産業観光まちづくり大賞で特別賞

秋田内陸縦貫鉄道株が受賞報告

第7回産業観光まちづくり大賞で特別賞を受賞した秋田内陸縦貫鉄道株の酒井一郎代表取締役社長が12月17日、市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

産業観光まちづくり大賞は、産業遺産などを活用し人的交流を図る「産業観光」によるまちづくりを実践し、他地域の模範となる優れた事例を表彰する制度で、平成19年に公益社団法人日本観光振興協会によって創設。産業観光に取り組む地方自治体や観光協会、商工会議所、NPO法人などを対象に幅広く募集し審査が行われました。

今回の受賞は、同社が沿線地域の自然や文化、温泉、産業などを生かし、鉄道という交通手段を介して観光振興や誘客に積極的に取り組んでいることが認められたもので、具体的には、地域資源を活用した企画列車を次々に生み出し継続していることや、住民を巻き込んだ田んぼアートの制作で車窓からの風景に魅力付けしていること、観光アテンダントを取り入れ工夫していることなどが高く評価されました。

この日、受賞報告に訪れた酒井社



▲津谷市長へ受賞を報告する秋田内陸縦貫鉄道株の酒井一郎社長

長は「これまで商工会議所やNPO法人が受賞していたが、企業が受賞するのはあまり例がなく名誉なことだと思っている。受賞は、地元の方々と一緒に取り組んできたことが評価された」などと報告しました。報告を受けて津谷市長は「全国からたくさんの方がこの地域を訪れることに期待している。今回の受賞を励みにして頑張ってもらいたい」などと述べました。

協神地区の市遊休地へ設置が進められていた太陽光発電所（メガソーラー発電所）の開所式が12月24日、同敷地内で行われ、関係者が出席して開所を祝いました。

メガソーラー発電所7か所のうち、最大規模であり、壮観なこの発電所が、市の新たなシンボルとなり、市内外の皆さんから親しまれる施設となるよう期待する」などとお祝いを述べました。

この後、事業者や工事関係者、市、近隣の小中学校の代表者がテープカットを行って、稼働を祝いました。同施設のメガソーラーの最大出力は約2・6メガワット。年間発電量は2645メガワットアワで一般家庭735世帯分の年間消費電力量に相当し、発電された電気は東北電力株に売電されています。



▲関係者がテープカットをして、メガソーラーの稼働を祝いました

県内最大級の太陽光発電所が稼働

S G E T 秋田メガソーラー発電所開所式

開所式では、事業主を代表してスパークス・グループ株の阿部修平代表取締役社長が「我々の取り組みが北秋田市及び秋田県における再生可能エネルギーの更なる普及に繋がれば幸いだと思う。発電所を作ったから終わりというのではなく、子どもたちのために、我々のメガソーラー発電所がこの土地の誇れるシンボルとなるよう努力したい」などとあいさつしました。

続いて津谷市長が「太陽光発電に不利と言われる雪国であるにも関わらず、全国の中から、当市を選んでいただいたことにお礼申し上げる。この発電所は、秋田県内で稼働する

常に問題意識を持ち仕事に精励を

津谷市長年頭の訓示

平成26年の仕事始めを迎えた1月6日、市役所大会議室で、津谷市長が幹部職員ら約80人を前に年頭の訓示を行い「気持ちを一つにして、夢と希望にあふれるまちづくりにまい進していこう」と喚起しました。

津谷市長は、はじめに北秋田市政を振り返り「昨年を漢字一文字で表すと、物事を始める『始』という字をあてはめた。それは、合併当初からの積み残してきた課題がそろそろ片付き、これからは北秋田市を元気づけ、前に向かって進んでいくための施策が始まりだす年と位置づけたから」などと説明しました。そのう



▲津谷市長が約80人の市役所幹部職員を前に訓示

えで、具体的に（仮称）生涯学習交流施設を核とした中心市街地のにぎわいの創出をはじめ、給食センター、伊勢堂岱遺跡のガイダンス施設、市営住宅、クリーンリサイクルセンターなどの大規模なプロジェクトが動き出していることを強調しました。さらに、「今年は市民の所得向上と超高齢化社会のまちづくり、災害にしっかりと対応でき、安全安心で高齢者や弱者に優しく『北秋田市は住みやすい』と言われ続けるまちづくりを目指して、職員一丸となって積極果敢にスピードを持って取り組む」と述べ、そのため職員に対して「常に問題意識を持ち、互いに情報の共有を図りながら、仕事に精励してほしい」と奮起を促しました。

また、全国どぶろく研究大会や熊牧場のリニューアルオープン、国民文化祭やまるごと森吉山プロジェクトは、北秋田市を県内外に売り込む機会だとして「このチャンス逃すことなくフルに活用し、交流人口の増加と北秋田市の経済にプラスに結び付けるよう、全庁横断的に取り組む」などと職員に求めました。

市長ダイアリー

◇12月16日～1月15日

12月16日(月)▽秋田内陸縦貫鉄道北秋田議員連盟定時総会（打当温泉）
▽鷹巣南中学校女子バレー部佐藤柚花選手JOCメンバー選抜報告（本庁舎）

18日(水)▽省庁訪問（東京都）
19日(木)▽県道矢板糠沢線整備促進期成同盟会要望活動（北秋田地域振興局ほか）

20日(金)▽市営薬師山スキー場開き（同スキー場）▽NTT東日本秋田県北支店「電話お願い手帳」寄贈（本庁舎）▽あきぎん会秋田銀行鷹巣支店開設90周年記念祝賀会（ホテル松鶴）

21日(土)▽北林貞男氏黄綬褒章受章祝賀会（秋田市）
24日(火)▽S G E T 秋田メガソーラー発電所開所式（協神地内）▽鷹巣中学校駅伝部全国中学校駅伝大会結果報告（本庁舎）

25日(水)▽赤十字災害援助資機材寄贈（障害者生活支援センターささえ）
26日(木)▽第5回北秋田市行政評価委員会（本庁舎）
1月3日(金)▽新春交流会（坊沢公民館・七日市公民館）

4日(土)▽平成26年北秋田市消防出初式（文化会館ほか）
5日(日)▽新春交流会（サテライトステーションさかえ・伊勢町児童館）
6日(月)▽年頭のあいさつ（本庁舎・衛生センター）▽岩手県山田町派遣職員報告（本庁舎）

9日(木)▽北秋田市商工会女性部第37回新春交流会（中央公民館）
▽北秋田市教育センター所員発表会（文化会館）
11日(土)▽平成26年北秋田地区交通指導隊・防犯指導隊連合会査閲式（合川庁舎）▽阿仁戸島内大野地区特定農業用管内路等特別対策事業ほか合同祝賀会（阿仁戸島内地域特産品生産センター）

12日(日)▽新春交流会（沢口公民館）▽第21回のれそれ年末年始大売り出し大抽選会（合川農村環境改善センター）

14日(火)▽第1回北秋田市行政財政改革推進本部会議（本庁舎）▽北秋田市青少年国際交流研修団活動報告（本庁舎）

15日(水)▽秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会（東京都）